

評価項目		評価委員会からのコメント
学校全体の様子	1 教育目標・方針	児童が興味をもち、取り組んでいくことが大切だと感じます。児童、特に低学年委は理解できない場合もありそう。学校側の改善方法のていじあり。教育目標など分かりやすく示していただいているにもかかわらず15%の児童が理解していないのは少し残念である。PC授業を通して目標や方針を絵などにして示すなど、児童が興味を引く方法も良いのではないのでしょうか。
	2 児童・生徒の様子	ほとんどの児童が高評価のようです。明るく楽しい学校生活を送っていると感じています。児童、保護者、学校側三者の高評価は素晴らしい結果と思う。9%が否定群になっています。学校生活が楽しくない、勉強が分からない、いじめなどについて困っているのではないのでしょうか。詳細な観察を望みます。児童たちが集団生活の場（学校）を工夫しながら友達との時間を過ごしているからこそ（共有）楽しいと感じているのだと思います。
	3 基本的生活習慣	学校に訪問した時よく校内では挨拶してくれます。教職員の評価やや低い。挨拶や態度について再度しっかりした指導を望む。保護者に理解できるような広報を考えてほしい。職員の側からみると挨拶をしていないと思われるのは、行内での挨拶（例えば廊下ですれ違う時にする挨拶の有無）が少ない時の評価なのではないのでしょうか。挨拶は何故するのか「大人が分からなければ子供は分からない」ので、再度問うことも必要なのかもしれません。
	4 児童・生徒理解	改善され良い結果が得られた様子ですね。今後とも頑張ってください。保護者に理解できるような広報を考えてほしい。一人一人の児童が自分を好きになり、自信をもつことができることが大切であると思います。自分の良いところを見つけ、プラス方向に導けるよう指導していただけたらと思います。
	5 健康・安全・安心	児童の安全のためにと協力員の方を見かけます。これからもよろしくお願いします。児童の否定群が9%とあるが低・中・高学年の理解の差があるように思われます。わかりやすい指導を。引き取り訓練、月1回の避難訓練などの取組を通して、何故災害に備えなければいけないのかを全児童が理解しなくてはならないかを全児童が理解しなくてはならないかと思えます。9%の児童には命を守る訓練であることを再度指導していただけたらと思います。
学力向上の取組	6 分かる授業	分かりやすい授業をしていただいています。なかなか手を挙げられず発言ができない児童に自信をもって発言ができるようご指導をよろしくお願いいたします。良い結果だと思う。今後とも先生方のご協力の継続期待します。英語の取組では外国の先生との授業は子供たちにとって、とても良いと思います。学力向上に向けて分かる授業が実践された結果が、児童及び保護者の方々に評価されたのだと思います。
	7 個に応じた指導	公開授業を見ていて、児童の理解度が増しているように感じました。学校側の努力は素晴らしいが、授業についていけない児童が一部いるのでしょうか。保護者に理解できるような広報を考えてほしい。個々の児童たちへの学習意欲が湧く指導をしてくださったことが良い結果を引き出したと思います。学習能力に応じた個別指導が向上へとつながっていると思います。
	8 学習習慣	児童、保護者にとってとても頼れる取組だと思います。これからも続けてほしいと思います。学校側の取り組みは高く評価したい。放送後の寺子屋は解らなかつた事柄が解るようになり、日々の学習意欲が高まる効果的な学習方法だと思います。家庭での学習習慣も少しずつ定着してくるのではないのでしょうか。
	9 情報教育	タブレット、ICT機器は児童にとって興味があるようで、進んで授業を受けている様子が見えました。学校側の取り組みは高く評価したい。電子黒板、タブレットPC等、児童達が上手に活用し、学習力をUPしていることは、とても素晴らしいことだと思います。
10 学校図書館の活用	以前図書ボランティアをしていた時と違ってすばらしい図書館になりビックリしました。楽しんで図書館を活用しているのではと思います。三者の高評価は素晴らしい。図書館で調べ学習をすることで、知らなかったことを知り、いろいろな学び世界を広げていっているのだと思います。学習に役立つ図書館としての機能を十分発揮していると思います。	
社会性・人間性の育成	11 人権教育	児童の評価が高いことほども良い。教職員の20%がよくわからないことは残念です。人権教育に対し、児童は理解しているようですが、教職員の方々の2割がよくわからないと回答しているので、周知していただくようお願いいたします。
	12 道徳教育	道徳の教育の一つとして公開講座。保護者と共に受講するとても良い取組だと思います。受講の後、家で親子の会話が増えるのでは。児童、保護者のポイント向上は、学校側の努力の成果だと思う。基本的には良いこと、やってはいけないことをしっかりと伝えること。相手の気持ちになって考える心を育てることが必要だと思います。「人には優しく、自分には厳しく」という気持ち（心）を育てたいですね。
	13 教育相談	不登校の児童は徐々に学校へと来ているとお話でした。大切な時を逃がさないようにご指導をよろしくお願いいたします。児童、保護者の肯定群が70%台とのこと。わかりやすい周知や指導への誘導、大事ですね。児童の24%が関りがなくと答えていることは淋しい思いです。福祉施設等に出向いて交流するなどどうでしょう。児童の24%が否定群となっています。高学年、低学年かわかりませんが、先生方と児童の風通しがあまり良くないと思います。相談する体制があっても、その場所に行く勇気がないや飛び込めないのではないのでしょうか。傾聴する側の雰囲気作りも大切なのだと思います。「いつでも、どこでも声をかけて！」という環境づくりを。
	14 人間関係づくり	素晴らしい結果ですね。今後ともご指導に期待します。良い関係を築けているということは、学校生活をしていく上で、とても素晴らしいことだと思います。いろいろな活動を通してお互いが刺激し合い、よりよい人間関係作りをさらにしてほしいと思います。
	15 自治的な活動	素晴らしい結果ですね。今後ともご指導に期待します。児童が工夫しながら高学年が低学年に引き継いでいっていることはとても良いことだと思います。
保護者・地域との連携	16 情報発信	学校だよりで教育活動の様子が分かり、お手数をおかけしています。いつも届けていただきありがとうございます。児童はこの項目自体を理解できないのでは？ホームページや配布物を保護者の方々がよく見ていることは、子育てを共にしていくことの意識が高まっているのだと思います。
	17 相談への対応	心配に思ったことなど相談すると適切な対応をいただいていると聞きました。昨年から比べ、児童の肯定群が8%向上は素晴らしいが、高学区年の否定群増は気になります。児童は相談の対応をしてくれているという数字が出ておりますが、保護者の方々は10%ほど否定群があるようですので、今後ともさらなる取組をしていただければと思います。
	18 学校への参加	私はこの一年間、公開授業や学校行事などでは参加しやすかったです。学校側の改善の対応は素晴らしい。今後とも柔軟な対応に期待します。土曜日設定で学校での児童の様子、姿を見ていただき、今後の学校への理解度も高まると思います。参加率がUPしたことは良いことだと思います。
	19 地域との連携	児童・生徒の教育は、学校はもとより家庭及び地域とのつながりが大事だと思う。対応には前向きに積極的な対応に感謝している。児童の24%が関りがなくと答えていることは淋しい思いです。福祉施設等に出向いて交流するなどどうでしょう。児童を取り巻く環境が変化しているため、地域参加率が低い傾向にあるが、自分が住んでいる街の様子を知る機会を大切にしてほしいと思います。
20 意見の反映	保護者に理解されていない部分があるのでしょうか。寄せられた意見や要望を学校運営と教育活動に反映し、努めていることを理解していただくことはなかなか難しいところがあるのでしょうか。	
各学校の特色ある教育	21 学校行事の取組	展覧会ほどの学年も児童一人一人が頑張った様子または先生は工夫されたと思われ楽しく鑑賞いたしました。また、展覧会の会場図で作品の場所が分かり、とてもよかったです。素晴らしい結果ですね。保護者の方々は学校行事で成果を見ていますので、今後とも家庭で励ましていただけたらと思います。
	22 基礎・基本の定着	基本の力を身に付けるのに保護者の方はこれからも続けてほしいということをお聞きします。児童の否定群が気になります。一部児童への積極的対応がひつようなのです。あらかわ寺子屋はとても良いと思います。これからも続けてほしい。学習習慣が定着しているので、マスタータイムや寺子屋でさらなる学力を身に付けてほしいと思います。一人一人の児童に対応できるよう、これからもよろしくお願いいたします。
	23 自主的な休み時間の活用	素晴らしい結果ですね。休み時間を上手に利用し、体力の向上や学力の向上（調べ学習）に役立たせていると児童が認識していることは素晴らしいことだと思います。
	24 異学年交流の推進	児童の否定群13%ですが、学校側の改善の提示もあり、対応に期待します。縦割りでの活動が上手くできない児童もいるようですので、言葉かけの方法（コミュニケーションの取り方）なども指導していただけたらと思います。
	25 外部人材の活用	改善に期待します。外部人材の活用の15%が分からないと答えているのは、啓蒙不足なのではないのでしょうか。